平成30年度

進路指導全体計画

文京区立第十中学校

教育目標

・自分で考え、言行に責任をもつ人間を育成する。
・仲よく助け合う人間を育成する。
・健康なからだと実践力をもった人間を育成する。

教科指導

- 基礎的・基本的な内容を確実に身につけさせる。
- 生徒の学習意欲を高める授業の工夫をはかる。
- 課題解決学習や調べ学習等を通して思考力、判断力、表現力を培う。

生活指導

- 他人の立場を考えて行動できる思いやりのある生徒を育成する。
- 基本的な生活習慣を身につけさせ、規範意識を持った生徒を育成する。
- 学習活動・生徒会活動・部活動を通して、集団の一員としての役割を自覚させるとともに、自主的な活動の喜びを体験させ、一人一人に目を向けていく。

進路指導に関する指導の重点

・進路に関心を持たせ、自分の能力や適性を的確に把握させることにより、自己理解を深め，生涯にわたって自己実現を図るための基礎的な能力と態度を育成する。

・進路選択に当たっては、生徒・保護者に対してのガイダンスを行い、地域・保護者と連携して、生徒理解を深め、個を伸ばす進路指導を実践し、生徒が自主的に進路を選択する能力と態度を育成する。

・キャリア教育の一環として、第二学年において、職場体験を3日間実施し、望ましい勤労観や職業観、社会奉仕の精神を育み、社会の一員としての自覚を持たせる。

道徳

- 人間としての生き方を自覚させ、心豊かな生活を送らせる。互いの人格を尊重する精神を育む。
- 自己の進路や職業についての関心をもち、働くことの尊さを理解させ、公共の福祉に努めようとする態度を育てる。

保護者・地域との連携

- 学校の進路指導に関する指導方針、指導計画を提示し、理解と協力が得られるよう働きかける。
- 家庭や地域と学校が協力し合い、職業調べや職場体験学習が円滑に進められるようにする。

1学年

学年の指導目標

・基本的な自己理解と身近な進路情報を学習させる。

指導内容

・１学期：中学校生活の充実
・２学期：職業認識と個性伸張
・３学期：中学校生活の進路

具体的な活動

・身近な職業調べ
・進路適性診断
・１年間のまとめと反省

2学年

学年の指導目標

・自己理解を進め、「自立」に必要な基礎を作らせる。

指導内容

・１学期：充実した学習
・２学期：職場体験の充実
・３学期：自分に適した進路

具体的な活動

・自分を見つめる
・上級学校訪問
・職場体験学習
・１年間のまとめと反省

3学年

学年の指導目標

・自己理解と進路情報から、適切な進路選択をし、希望の進路を実現できるようにさせる。

指導内容

・１学期：進路選択の方法
・２学期：自分に適した進路選択
・３学期：受験と卒業後の進路

具体的な活動

・進路計画の作成
・進路目標の設定
・学校説明会への参加
・高校授業体験
・高校受験

総合的な学習の時間

・地域の公共機関、企業、商店街などと連携を図り職場訪問や職場体験などのキャリア教育を通して生きる力を育成する。

特別活動

・学級活動や生徒会活動、学校行事を通じて、社会生活のルールの尊重や責任感を高めていくと共に、生徒が自らの生き方を考えて行動する態度や能力を育成する。